

事故報告書(概要書)

第 1 報

2025年12月26日

工事番号	23-1-0214		報告者	宮内 淳		
部門、部署	建築本部	第一工事部	現場責任者名	宮内 淳		
現場名称	(仮称)新鎌ヶ谷駅前計画(商業棟)					
被害者情報	氏名 氏		年齢 歳	生年月日 年 月 日		
現住所			職種			連絡先
勤務先 (所属会社)	会社名	所在地				
	TEL	雇入年月日	満 年	年 月	日	
契約関係	(一次) →(二次) →(三次)					
災害発生年月日時	2026年12月26日			12時50分	頃	
傷害名			傷害・部位			
病院名			治療・休業・日数	休業日数	休業日数	治療日数
災害発生の事実確認者	氏名 宮内 淳		所属会社	京成建設株式会社		
災害発生の状況 (具体的に記入する)	・時系列で、事故発生の状況、警察・病院・監督署・発注者等への一次処置の内容 (いつ・どこで・なにが・どうして・どうなった)					
	日にち	時間軸	報告内容			
	26日	12:43	ゲートに配置している警備員からプラベニアが東武線側に飛散して落ち			
		:	ていると連絡があった。			
		12:48	警備員より担当の秋元へ電話にて報告を受ける			
		12:54	事務所内で秋元から宮内所長へ報告する。			
		12:58	宮内所長が現地へ到着。列車運行に支障がないことを確認する。			
		13:1	西田より建築本部鎌田部長へ電話にて状況の報告をする。			
		13:2	宮内所長より東武鉄道㈱施設管理所 [] 氏へ電話にて状況の報告をする。			
		13:5	宮内所長より京成電鉄㈱開発部 [] 氏へ電話にて状況の報告をする。			
		14:0	東武施設管理所(野田市) [] さん到着 回収していただく			
		:	[] さんより、年末風が強いのでご注意くださいと伝えられる			
		15:45	鎌田部長・宮内 くぬぎ山に事象の報告			
		:	週明けの月曜日に [] 副本部長、[] 課長と一緒に野田市の施設管理所へ			
	:	29日 宮内は随行する予定				
※特筆すべき事項を記載してください。						
2階南面のガラス面から						
処置 (連絡)	※社内周知及び必要に応じて実施した警察・監督署・発注者等への二次処置の内容					
	施工・顧客	京成電鉄㈱				
	設計、監理者	=				
	所轄労基署	=				
	社内	建築本部				
労災成立番号						

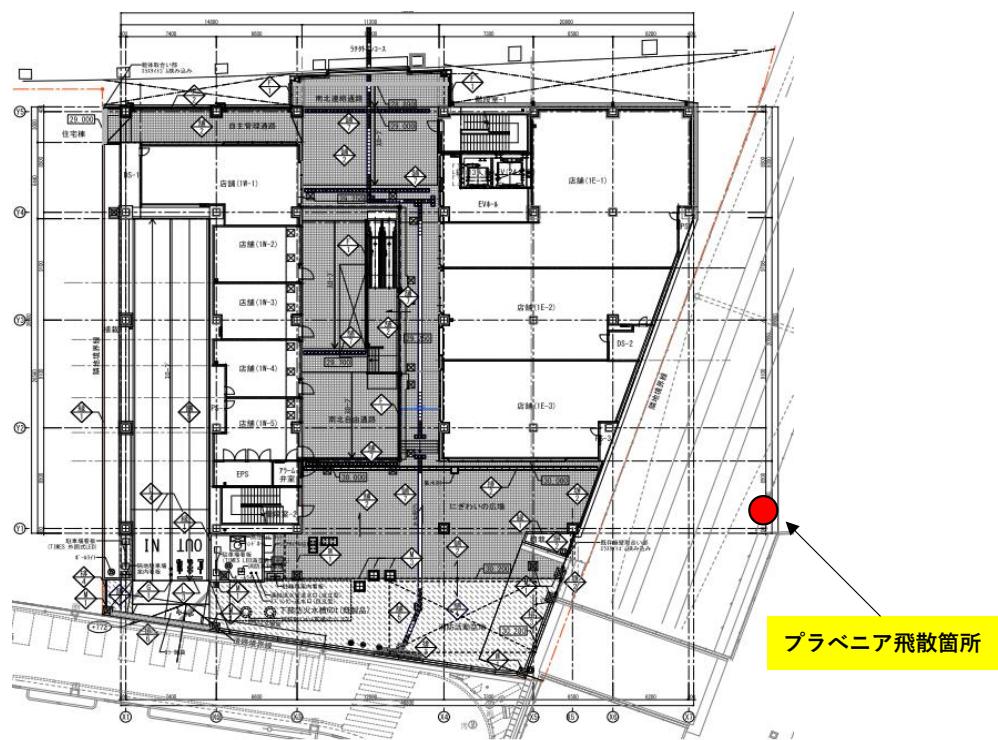
※ 連絡・報告については発注者、設計事務所、監督官庁(警察署、監督署、その他)等へは必要に応じて連絡すること。

(重大事故における被災者家族対応・マスコミ対応等については、原則、本社管理部門と相談のうえ実施すること。)

状況写真・図面等(1)



状況写真・図面等(2)



2階南面のガラスを庇上の施工養生の為にガラスを保護していたプラベニアが飛散した。

原因

今後は、庇上の施工を行う都度養生、休憩時間についても一度撤去し、都度養生する。

軽微な作業については養生を行わず、施工中注意をして作業する。

再発防止対策